

2011年2月:JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
新聞記事		
	発表者名もしくは掲載者名	小島 肇
	記事名	動物実験の理念「3R」国内外の実践状況紹介
	掲載紙及び掲載日時	科学新聞 平成23年2月25日
	掲載内容	日本動物実験代替法学会とJaCVAM（日本動物実験代替法検証センター）が合同で開催した「動物実験の3Rにおける国際動向」の内容が紹介された。
単行本		
	著者名	小島 肇
	書名	創薬研究のストラテジー
	出版社名, 発行地, 年号, ページ	株式会社 金芳堂、東京、2011、41-48
	掲載内容	本書の中で、「動物実験代替法の現状と展望」というタイトルの原稿を執筆し、最近の動物実験代替法の開発状況をまとめた。
国内学会		
	発表者名	小島 肇
	演題名	動物実験代替法における国際動向
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会・JaCVAM（日本動物実験代替法検証センター）合同ワークショップ「動物実験の3Rにおける国際動向」、平成23年2月14日、東京大学駒場キャンパスⅡ
国内学会		
	発表者名	小島 肇
	演題名	皮膚細胞研究の応用とその可能性
	学会名, 発表年月及び場所	日本化粧品技術者会大阪支部 第15回勉強会ワークショップ、平成2月22日、薬業年金会館
レギュラトリーサイエンス関連国際会議報告		
	参加者名	小島 肇、赤木純一
	会議名	第8回コメットアッセイ国際バリデーション実行委員会
	開催場所, 年月	ハンチントン、英国、2011年2月7日～9日
	会議内容	OECDテストガイドラインを目指して、国際的なバリデーションを実施しているコメットアッセイの第8回実行委員会を開催した。総数30名以上の実行委員および参加施設が集い、試験法の開発について討論を行った。